



日本人の5人に1人
約20%の人が水虫に感染しています。

水虫は梅雨の時期から増え始め、6～8月のジメジメした蒸し暑い時期に最も多く発症します。

今回は、水虫についての知識と対処法にくわえて
気になる治療法についてご案内します。

水虫とは？

水虫は、カビの一種である【白癬菌】が皮膚の角質層に寄生することによって起こる皮膚の病気です。

白癬菌は手や体にも感染しますが、9割近くは足です。



どうして感染するんだろう？
どうして私が水虫に？

感染する仕組み

白癬菌は、水虫の方の皮膚からはがれ落ちる
角質の中にも生きています。

それを素足で踏んだりして足の裏などに
菌が付着することにより感染します。

しかし、ご安心を！
菌が付着しただけですぐに水虫にはなりません。

感染するのは、洗い流されずに残った菌が
傷ついた角質から入り込んだ場合、
なおかつ繁殖しやすい環境にあった場合です。

どんな症状？

- ☑ 指と指の間にできる皮むけやかゆみ、炎症
- ☑ 足の裏や、側面に小さな水ぶくれができる
- ☑ かかとを中心に足の裏の皮膚が厚く固くなる



夏に増える水虫！
どうやって**予防**するの？！

予防方法

今日からできる 水虫を予防するポイント

1. 毎日、足の裏を洗い乾燥させる
2. 足を洗う際は指の間まで洗う
3. 通気性の良い靴や靴下を履く
4. 爪切りの共有をしない
5. 『水虫かな?』と思ったらすぐに受診を

当院に受診の際にできる予防方法として、
共用スリッパを裸足で履かないこともおすすめします。

最近、素敵なサンダルの方も増えています！
水虫の予防として**マイスリッパ**や**靴下**の持参も◎

※当院ではスリッパの消毒を行なっています



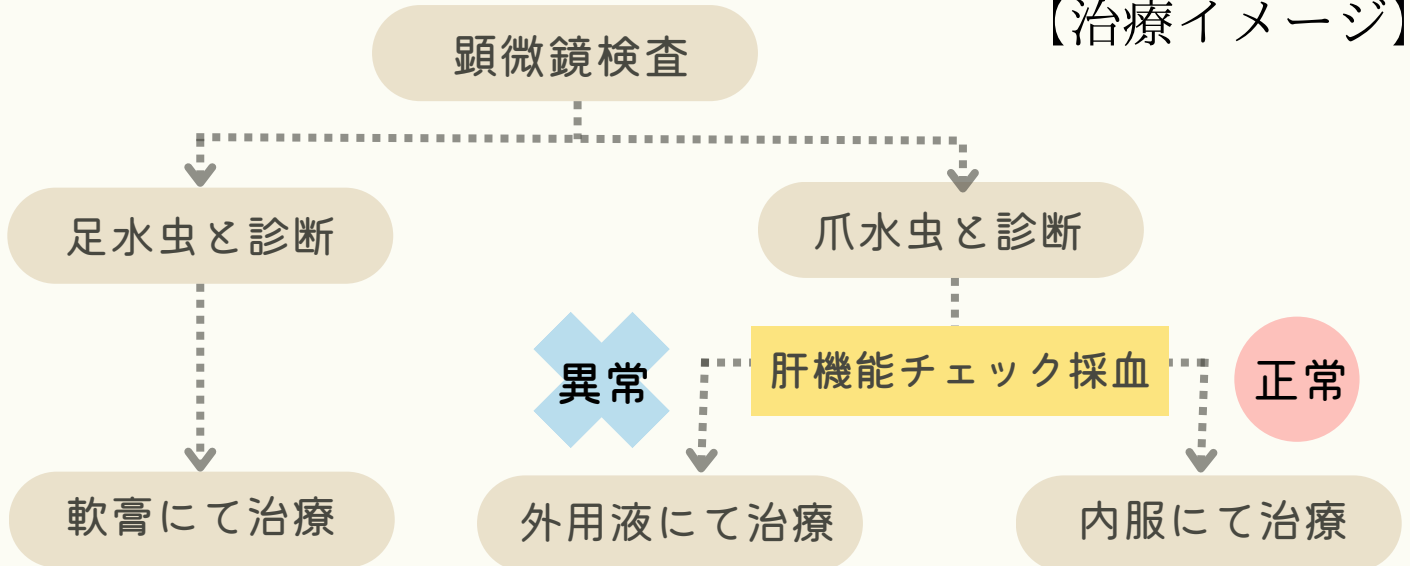
水虫って治るの？ どんな治療をするのだろう？

治療方法

水虫は自然治癒しない病気です。
医療機関で正しい治療を行えば完治できます。

水虫のタイプに合わせて塗り薬や飲み薬を選択し
患者個人に合わせた治療を行います。

【治療イメージ】



注意

水虫には足の指や裏のタイプと爪のタイプがあるためそれによっても治療が異なります！

内服治療

“爪水虫”と診断された場合、内服治療が適応になります。
ネイリンというお薬を12週間内服することで治療が終了します。

⚠ 注意点としてネイリン内服中は、主に肝臓に副作用が生じることがあります。そのため、**元々の肝機能状態を確認して正常な方は内服開始ができます。**その後も、内服中と内服後に血液検査を行い、肝機能を再度チェックするなど慎重に治療を行っていきます。

内服薬は有効成分が効果的に爪に行き届きます。それにより、塗り薬と比較して治療期間も短く、治療効果をより高く感じていただけるというメリットがあります。

家族や恋人・友達といった大切な人に
水虫をうつしてしまうかも…

「うつさない」「うつされない」ために！
ぜひ予防や治療をおすすめします！

水虫かも？と思ったらぜひ皮膚科の受診を！

